

# 定義域と値域

関数やグラフで、 $x$  のとり得る範囲を<sup>ていぎいき</sup>定義域という。

定義域において、 $y$  のとる範囲を<sup>ちいき</sup>値域という。

---

中学校の教科書では定義域のことを  $x$  の変域と呼び、値域のことを  $y$  の変域と呼んでいる。